

「体育・健康プラン」

山元小学校「体育・健康プラン」

「山元小学校 学校教育目標」

ア 「自分を大切にできる子 共に生きる子 山元の子」

イ 山元小学校 児童の体育・健康面の姿

- ・体力テストの全校平均や市平均と比較すると市平均を下回っているものが多い。
- ・運動を習っている児童とそうでない児童との体力差が大きい。
- ・地域には大きな公園が何個か有り、放課後に外遊びをする環境は恵まれているものの、習い事をしている児童も多いため放課後に外遊びをしている児童は少ない。
- ・給食は残さず食べられる子が多い。特に校内の畑で野菜を育成してそれを給食で食べる機会があるため野菜を好んで食べる児童が多い。



ウ 山元小学校 体育・健康に関する指導の目標・方針

- ◎運動をすることが好きだという子の育成。
- ◎めあてに向かって、粘り強く取り組む児童の育成。
- ◎食べることを大切に考え、自分の健康を考えられる子の育成。



エ 教科

- 〈体育科・保健科での取り組み〉
 - ・運動量の確保、基礎基本の動きの定着を考えながら授業に取り組んでいく。その中で体力の向上を目指す。
- 〈他教科〉
 - ・給食や家庭科で食育との関連を図り、食生活から健康を考えることができる子を育成する。

エ 委員会

- 〈委員会〉
 - ・体育委員会が中心になって一月に一度体育行事の集会を行っていく。また、休み時間に外遊びをするように取り組む。
 - ・保健委員会が中心になってうがいや手洗いなどのカードを作成して、取り組むように呼びかけをしていく。

エ

〈体力一校一実践〉

体育委員が中心となり集会や休み時間に外遊びを推進していく

- ・火曜日の昼休みを「ロング昼休み」とし、30分間の時間を確保し、全校児童が校庭で活用できる時間を設ける。
- ・健康手帳を活用し、体育健康に関する情報を家庭と共有する。
- ・体育健康に関する職員研究の充実を図る。
- ・学校保健委員会において、健康の保持増進に関する取り組みを推進する。
